

# 第1回 あびこeモニターアンケート

## 「生涯学習について」集計結果

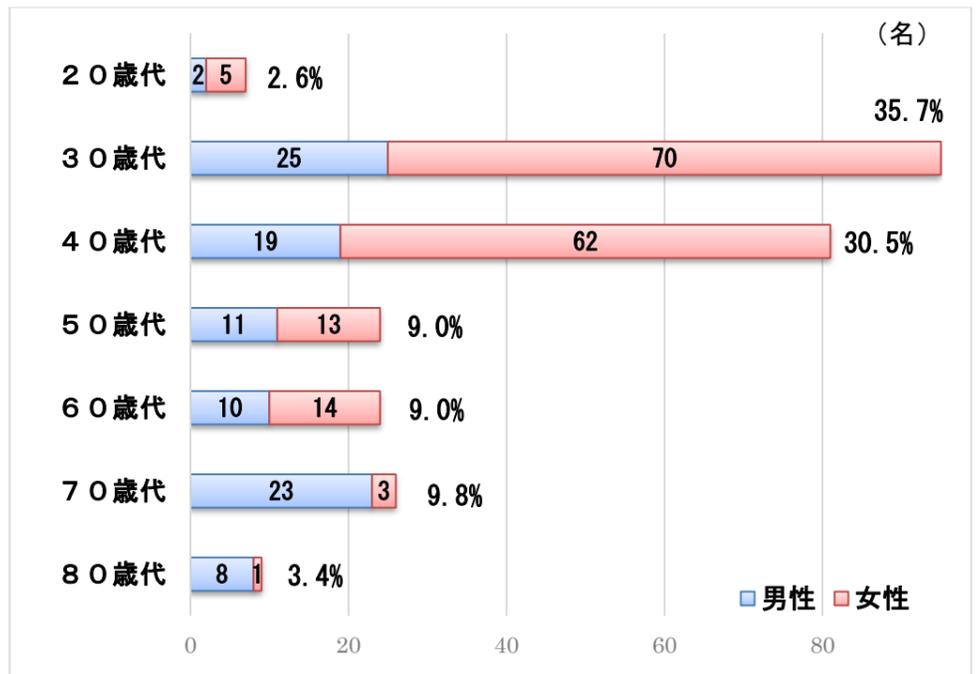
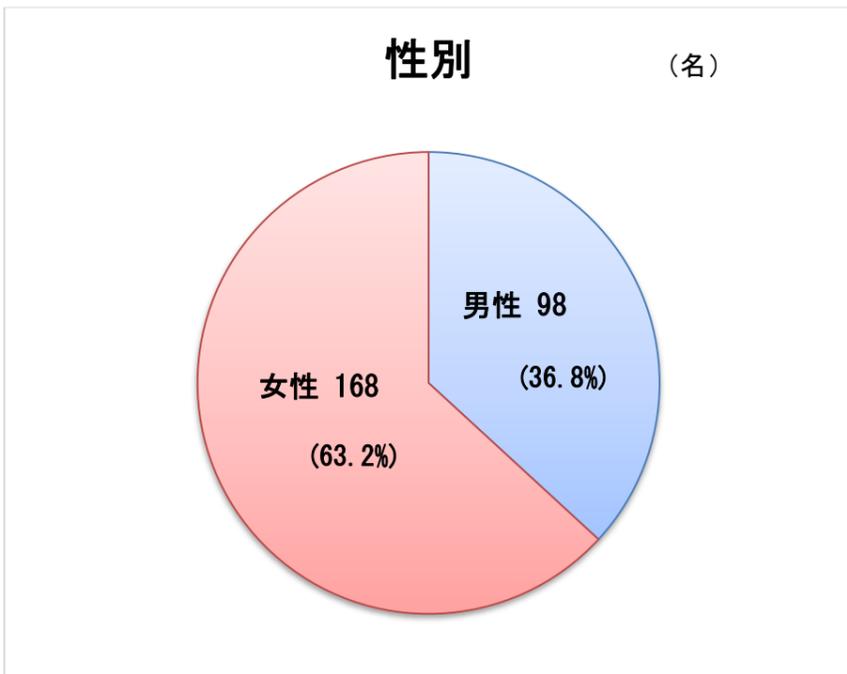
|          |                             |
|----------|-----------------------------|
| アンケート送信日 | 令和元年5月7日（火）                 |
| 実施期間     | 令和元年5月7日（火）から令和元年5月20日（月）まで |
| 登録者数     | 266名                        |
| 回答者数     | 208名                        |
| 回答率      | 78.2%                       |

### <実施の目的>

生涯学習全般について質問を行い、今後の講座のテーマ、事業の実施時間、出前講座の運営等、公民館活動の参考にするためにアンケートを実施する。また、来年の市制50周年にあたり、市民の講座・講演会等のニーズを調査する。

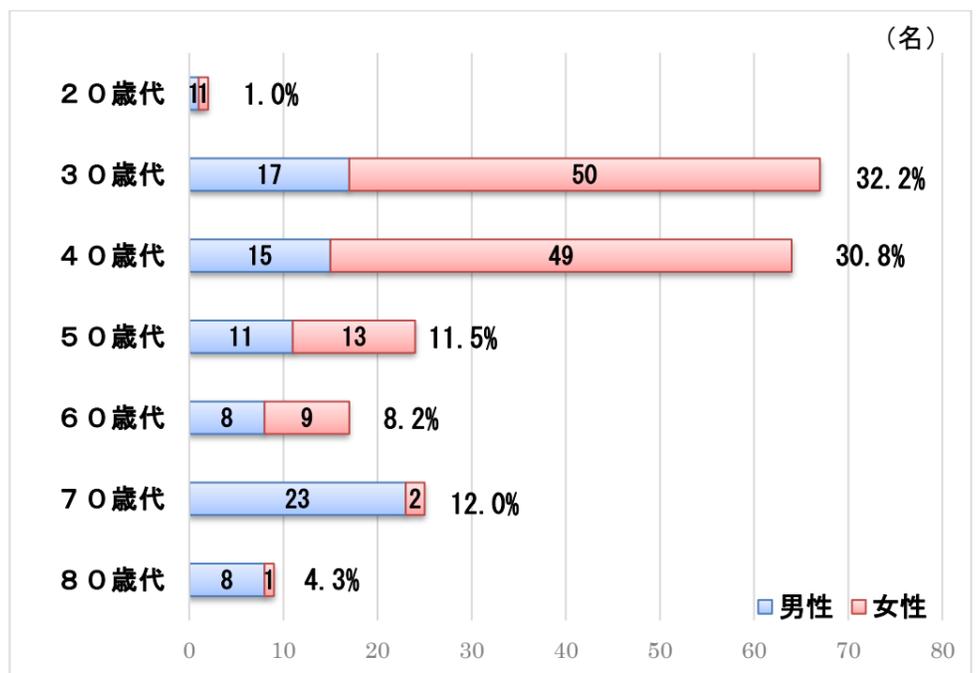
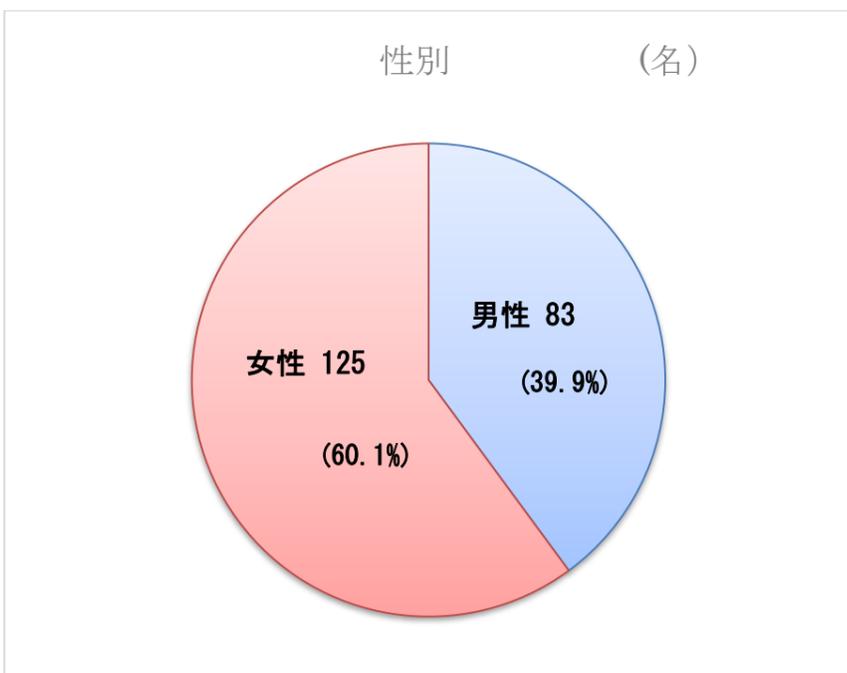
### <あびこeモニターアンケート登録者の内訳>

令和元年5月20日現在



### <アンケート回答者の内訳>

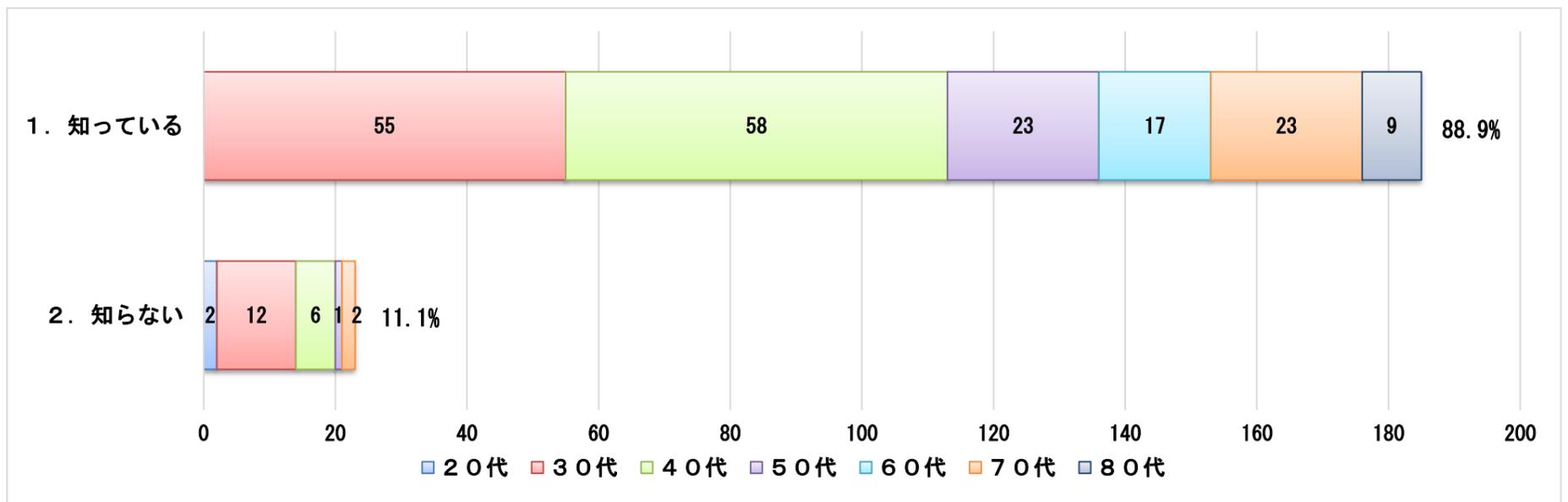
令和元年5月20日現在



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。(次ページ以降も同じ。)

問1 あなたは「生涯学習」という言葉をご存知ですか。

(名)



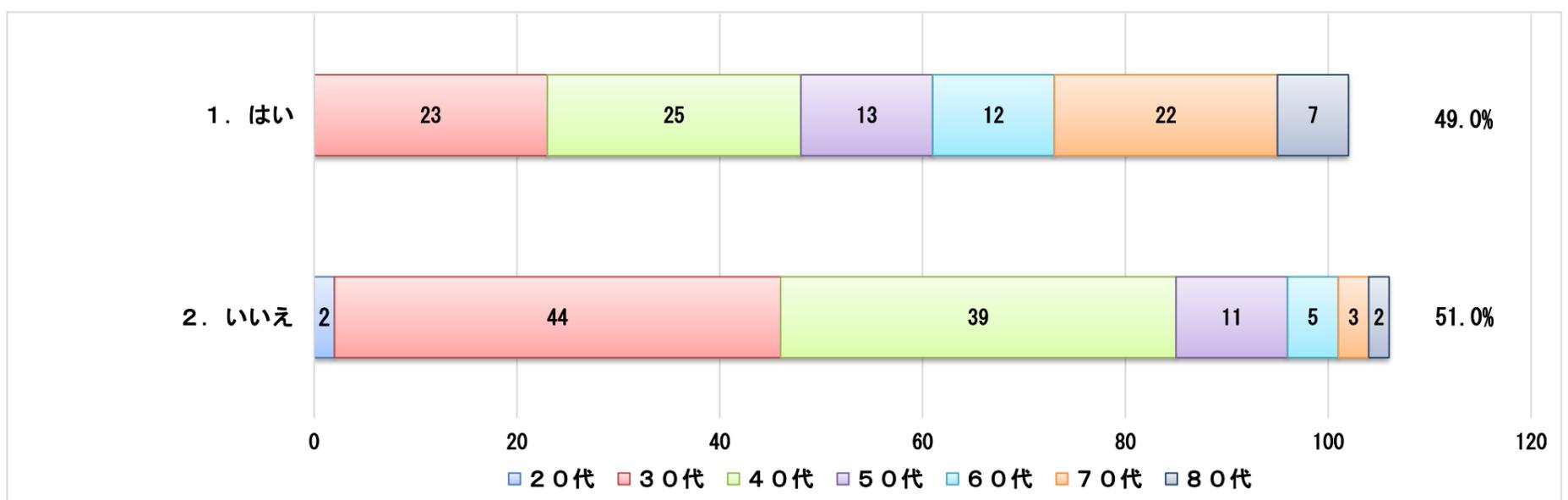
<コメント>

「はい」と回答した方が、88.9%と多くを占めており、生涯学習という言葉が広く認知されていますが、20～30代では認知度が低い傾向にあります。

「生涯学習」とは、一人ひとりが自由な意思に基づき、自分に適した手段・手法により生涯にわたって学び、活動することです。

問2 余暇の時間に学習やボランティアなどの活動を行っていますか

(名)



<コメント>

約半数の方が学習やボランティア活動をされていないということがわかりました。

活動をされていない方の約9割が働く世代の方たちであり、これらの世代の方も学習やボランティア活動に参加できるような工夫が必要です。

問3 問2で「1 はい」と答えた方にお聞きします。あなたはどのような学習や活動をしていますか。(複数回答可)

(名)



<その他>

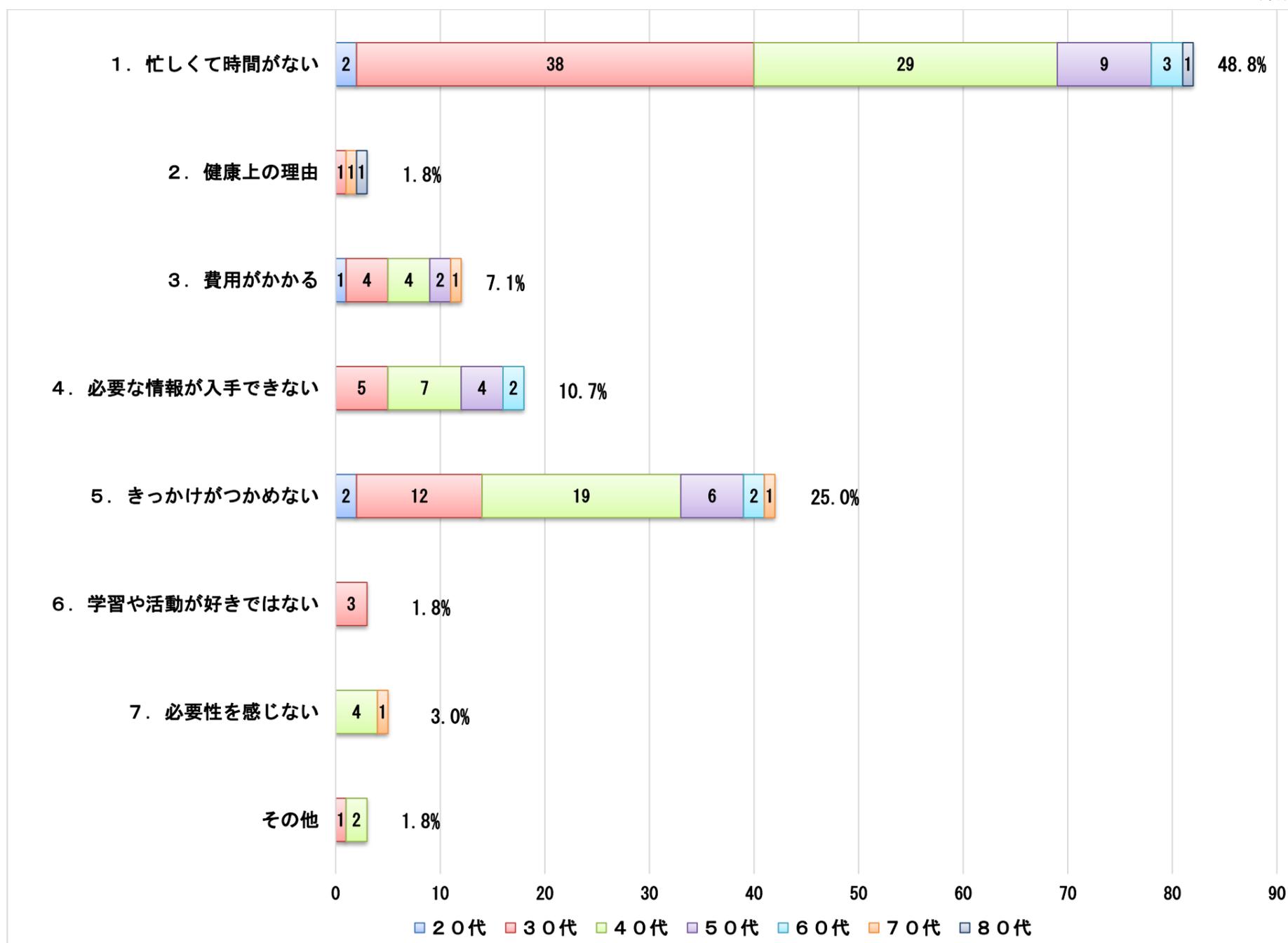
|   |  |
|---|--|
| 1 | 学習とボランティア活動とこれはどちらの質問か？<br>- 学習であれば自己研鑽(自身で勉強していない人は少ないと思うので回答に困る) |
|---|--|

<コメント>

趣味や教養、健康・体力づくり・スポーツなどの活動をしている方が約半数となっていることがわかりました。また30～40代を中心とする子育て世代・働く世代は子育てや仕事に活かせることに興味があることがわかります。それぞれライフステージに合わせて活動されていることが読み取れます。

問4 問2で「2 いいえ」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。(複数回答可)

(名)



<その他>

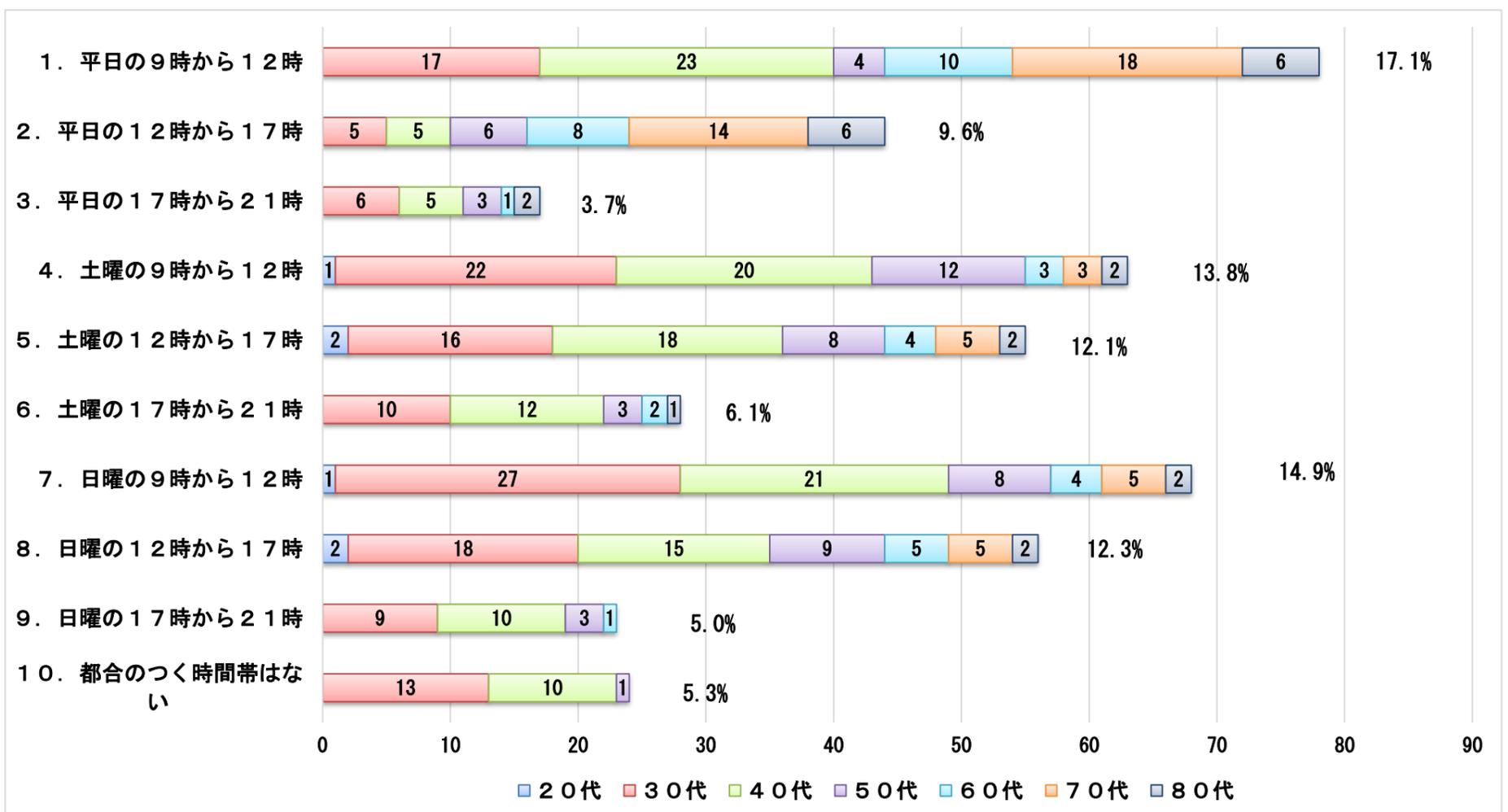
|   |                               |
|---|-------------------------------|
| 1 | どういう活動なのかわからない。               |
| 2 | 仕事上、不定休のため                    |
| 3 | 趣味はあるが生涯学習とっていいのか、また定義が分からない為 |

<コメント>

活動されていない方の約半数が「時間がない」ということがわかり、そのうち約95%が働く世代の方々です。その一方で25%の方が「きっかけがつかめない」と考えています。生涯学習やボランティア活動に気軽に取り組めるような情報の提供や発信の強化が必要です。

問5 あなたが公民館や近隣センターを利用して学習や活動をする場合、都合の良い時間帯はどれですか。(複数回答可)

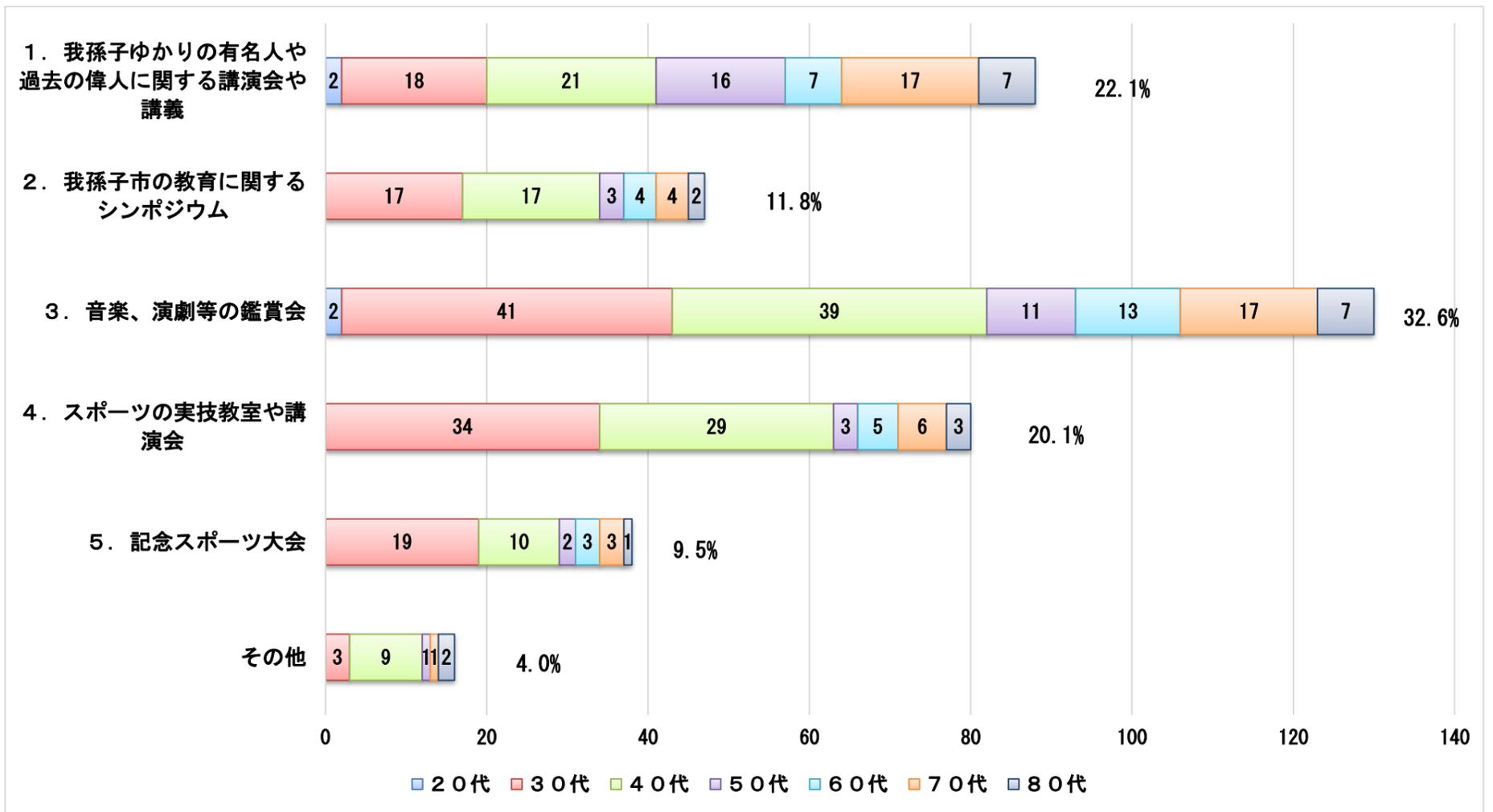
(名)



<コメント>

全体的に平日、土・日を問わず午前中の時間帯の都合が良いことがわかります。働く世代の方々には土曜・日曜の「9時～12時」、「12時～17時」に活動がしやすいとしている方が約53%と非常に高いことがわかりました。

問6 来年は市制50周年です。来年に行う公民館の行事として、参加したいと思う催し物は何ですか。(複数回答可)



### <その他>

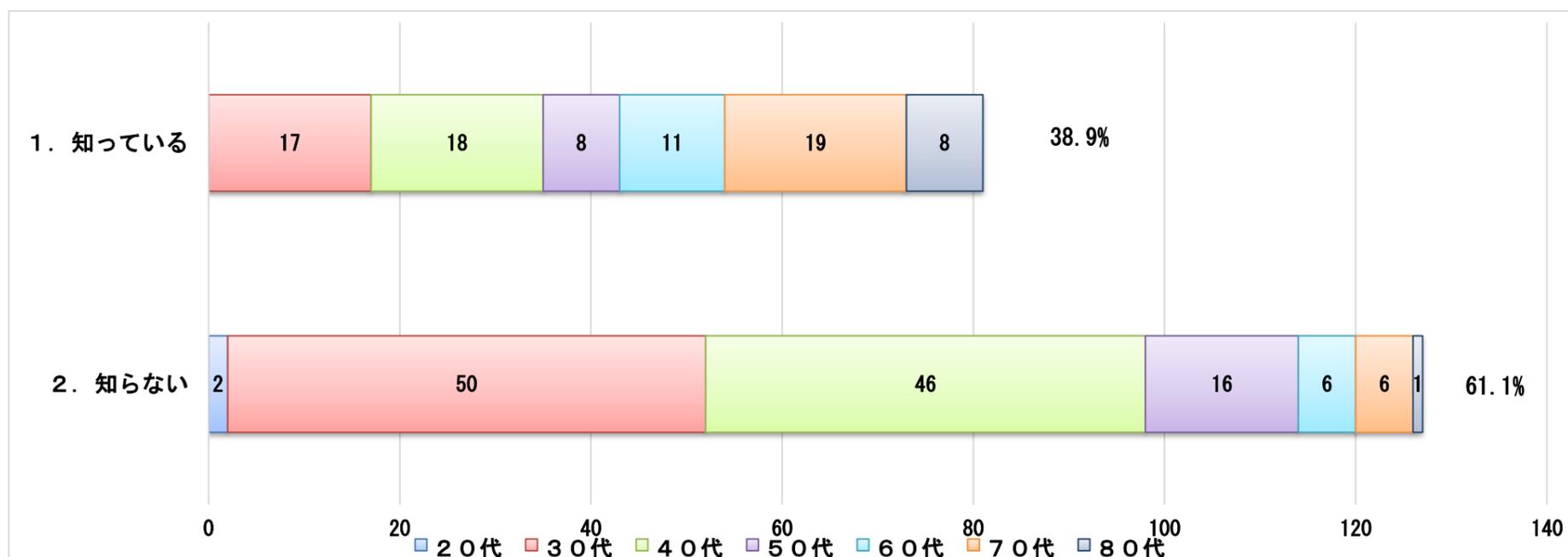
|    |   |
|----|---|
| 1  | 子供達が楽しめる内容の学び講義(我孫子の自然や歴史など)  |
| 2  | 50年間の成果発表   |
| 3  | スポーツ以外のイベント   |
| 4  | 我孫子の現在のすごい人の公演も面白いと思う。。   |
| 5  | 乳幼児がいても参加できるような催しなら興味があります。   |
| 6  | 市政50周年と、生涯学習がどう関連するのかこの設問の意図するところがわからない。                                |
| 7  | ● 我孫子市の歩み ● 我孫子市のこれからを考える   |
| 8  | 記念碑など記念になることを想定している場合、何かしらに携わりたい。また、出来ればその場合、子供をメインにして頂きたい。次世代を担うのですから。 |
| 9  | 縁日(小さい子も遊べるゲームもあればうれしいです)   |
| 10 | 家族で陶芸ができる機会があれば参加したいです。   |
| 11 | 福祉系イベントなど   |
| 12 | 未就学児と参加できるものがあれば参加したいです。  |
| 13 | 親子で参加できることを希望   |
| 14 | 救命講習  |

### <コメント>

「我孫子ゆかりの有名人や過去の偉人に関する講演会や講義」、「音楽、演劇等の鑑賞会」は年代別でも平均的に興味が高いことがわかりました。また、40代以下の方々は「スポーツの実技教室や講演会」に興味が高いことがわかりました。ご意見を踏まえて行事を検討していきます。

問7 「生涯学習出前講座」をご存知ですか。

(名)



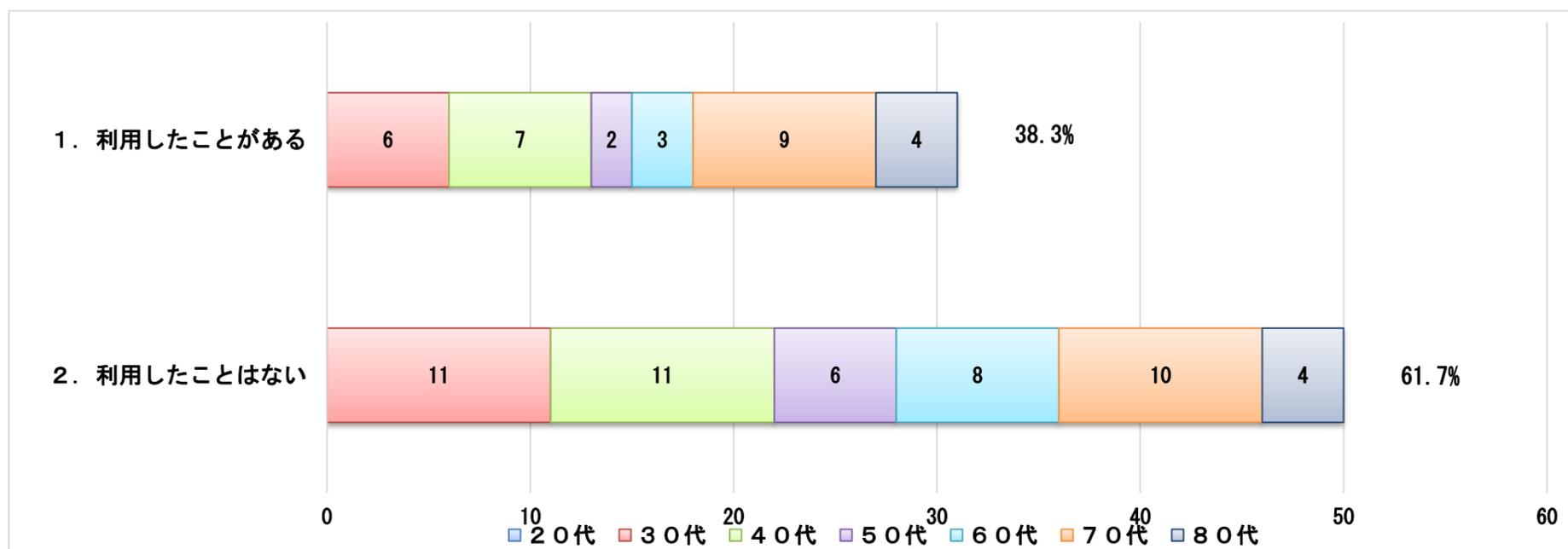
<コメント>

「知らない」と答えた方が61.1%とこの制度が十分に知られていないことがわかりました。なかでも働く世代の方々への認知度が低いことがわかりました。

出前講座は、市民の主体的な学習のきっかけづくりを応援し、市民と行政、市民同士の交流を図り、地域での学びを広がりをつくること、まちづくりにつなげることを目的とした制度で、市職員、市民講師、大学の教員などが皆さんのところへ出向いて講義を行う1回完結の講座です。

問8 問7で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。利用したことがありますか。

(名)

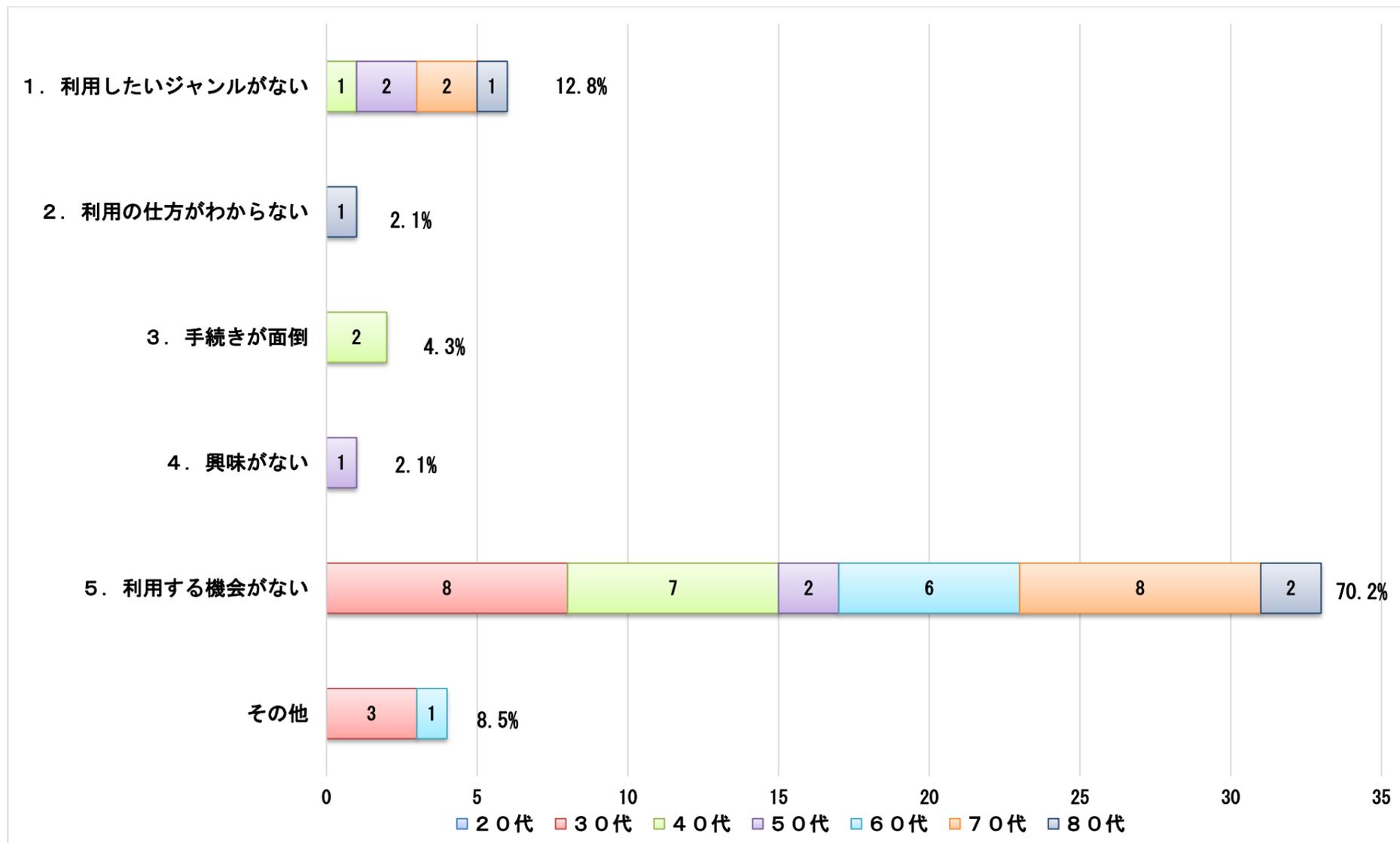


<コメント>

知っていると答えた方の38%が利用されています。

問9 問8で「2 利用したことがない」と答えた方にお聞きします。利用しない理由は何ですか。

(名)



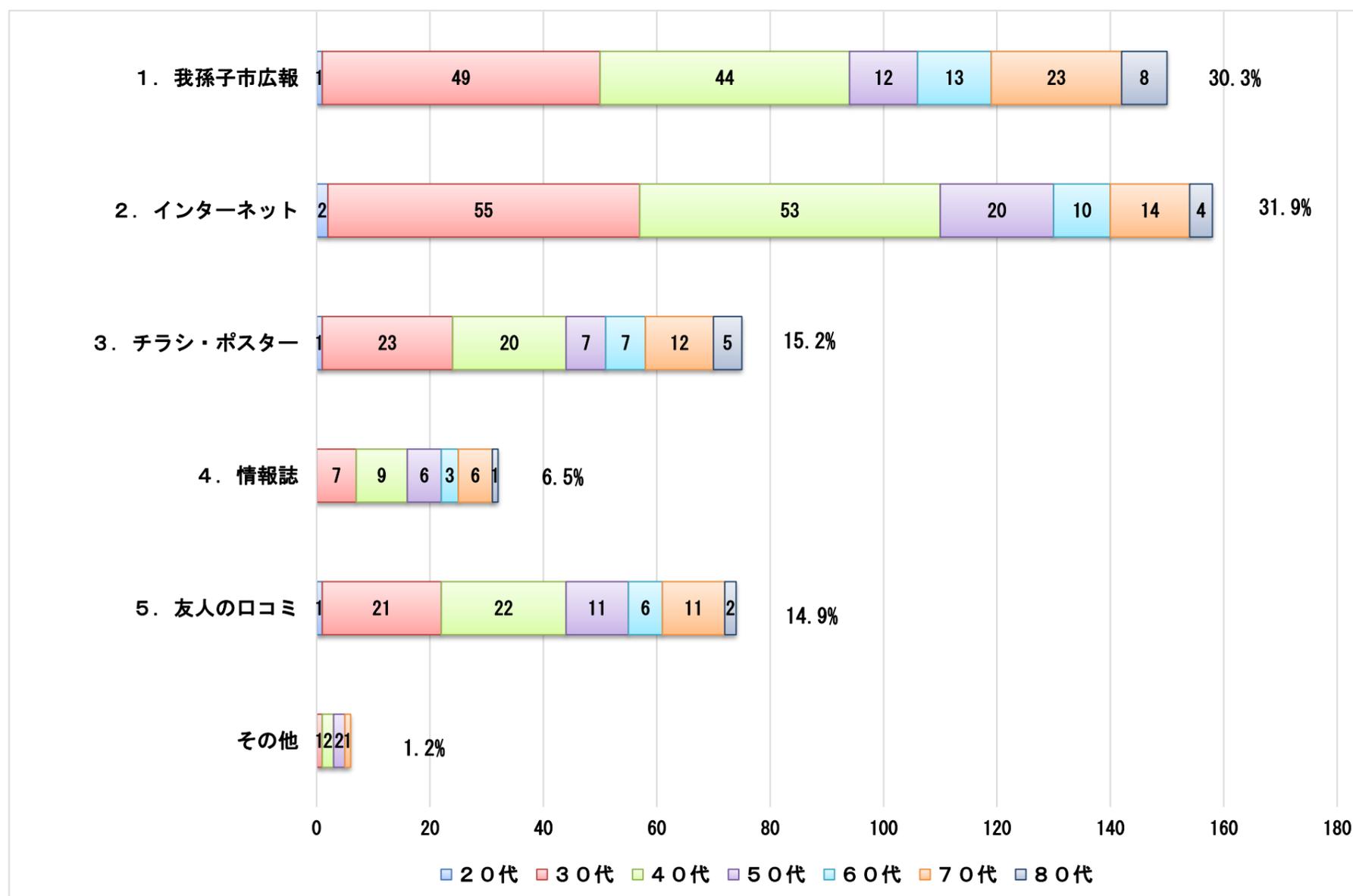
<その他>

|   |   |
|---|---|
| 1 | 初歩的な学習はインターネットや書籍などで出来るので行きたいと思えるほどの専門的な講座がない。                                  |
| 2 | 利用したいと思っていますが、申し込みタイミングを逸している。  |
| 3 | 学習者としては利用したことはないが、講師として毎年担当している。積極的な参加者が多く、自分自身も非常に勉強になるため、講師としては非常に有意義に利用している。 |
| 4 | 一人では利用できない。   |

<コメント>

「利用する機会がない」と回答した方が70.2%でした。また、「利用したいジャンルがない」と回答した方が12.8%でした。インターネットや書籍では得ることのできない体験型学習や仲間づくりなど、出前講座ならではの特色を生かしたメニューの充実や、多くの方にご利用いただけるよう申請方法の簡素化、利用方法の周知をする必要があります。

問10 あなたが何かの学習や活動を始めるときに、情報を得る手段は何ですか？（複数回答可）



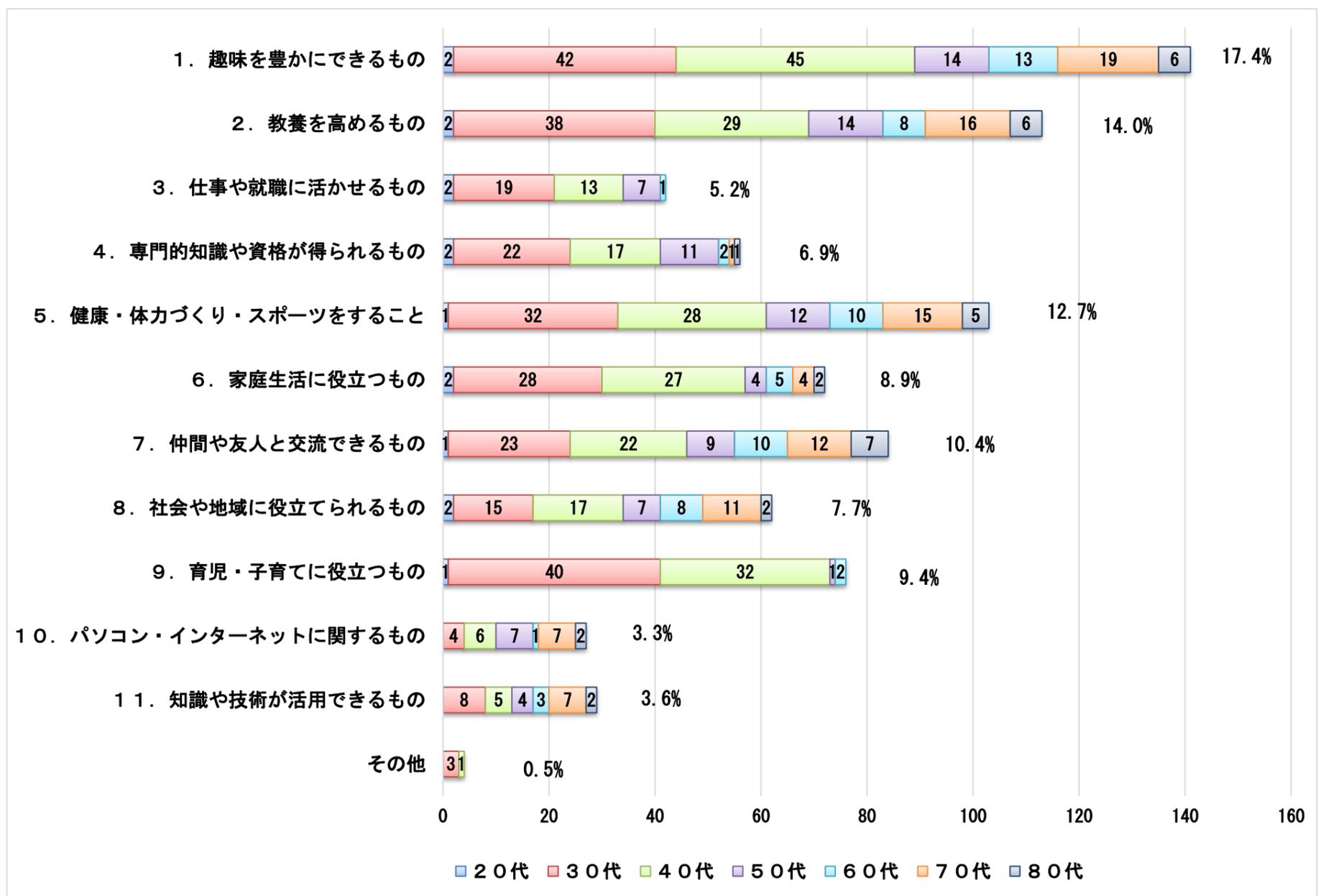
<その他>

|   |   |
|---|---|
| 1 | 本   |
| 2 | 書籍  |
| 3 | まちづくり協議会の仲間からの情報  |
| 4 | 学習とボランティア活動を同列に扱えないため質問が答えにくい。<br>自己研鑽の学習は書籍で情報を得る場合が多いのではないかと？Udemy などオンラインの講座は多数ある。コミュニティもある。<br>ボランティア活動は団体でアサイン枠があるのでそれに応じて対応をしている。 |
| 5 | 家族から聞く  |
| 6 | 講師や知人からの情報  |

<コメント>

「我孫子市広報」と回答した方が30.3%、「インターネット」と回答した方が31.9%で、インターネットを活用しての情報収集は幅広い年代の方が行っていることがわかりました。今後も広報への掲載をする一方で、市HP、Facebook等を活用し、紙媒体・電子媒体バランスの良い情報の発信をする必要があります。

## 問 1 1 公民館の講座に何を期待しますか。(複数回答可)

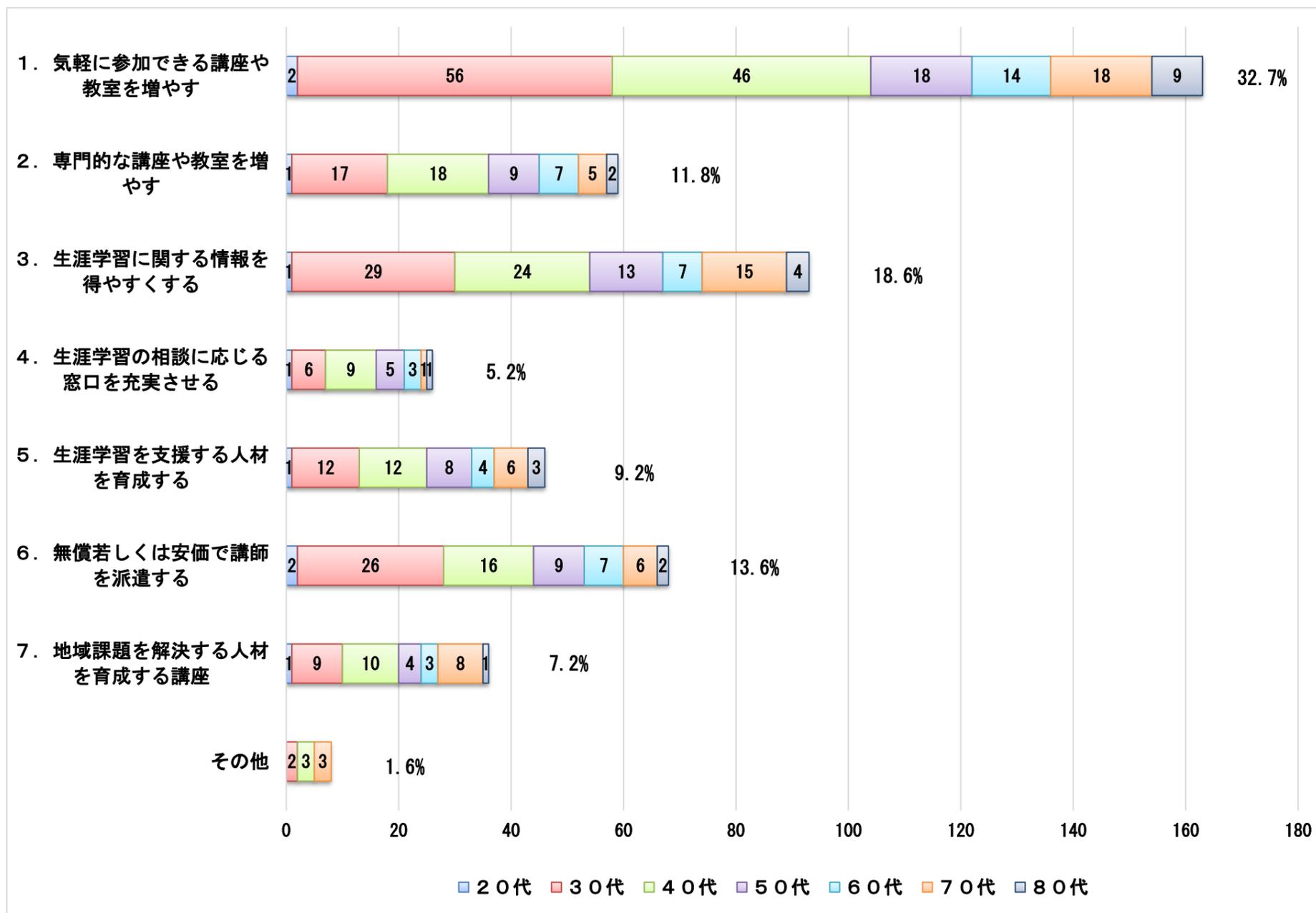


|   |  |
|---|--|
| 1 | 私はフルタイムで働くワーキングマザーです。我孫子市は待機児童ゼロの街なので、同じ境遇の人が多いたと思います。共通の悩みを持つママさんやバリバリ働くママさん達との交流の場があるといいな、と思います。 |
| 2 | 以前男性向けに、我孫子駅前のパスタ屋プレッツァ？のパスタ教室があったような気がしたが、人気で申し込みなかった<br>店は別でもいいのでまた同様の企画があれば、申し込みたい              |
| 3 | 母の日、父の日、クリスマスなどのイベント毎の手作り品講座など。  |

### <コメント>

趣味や教養、健康・体力づくり・スポーツなどの活動を望む方が非常に多いことがわかりました。働く世代は趣味や教養、子育てに活かせることに興味があり、60代以上の方々は、健康や趣味、仲間づくりなどの活動に参加されている傾向にあります。それぞれライフステージに合わせて興味があることが読み取れます。また、少数ではありますが「社会や地域に役立てられるもの」を希望する方もいます。個人の学んだことが地域に活かされるようなきっかけづくりなどの支援をすることが必要です。

問12 今後、生涯学習を盛んにするため、我孫子市はどのようなことに力をいれるべきだと思いますか。(複数回答可) <その他>



|   |   |
|---|---|
| 1 | 老人ばかりでなく、若者が参加できるように土日開催してほしい。  |
| 2 | 個人個人の問題。市が力を入れる必要はない、と考えます。   |
| 3 | 高校や大学と連携した専門性の高い講座の開催。  |
| 4 | 子育て中のママも参加できるように子連れOK または託児サービスがある  |
| 5 | 以前我孫子市の歴史や我孫子市の現状を理解する市民カレッジという講座がありました。財政厳しい我孫子市の現状を理解すれば市民として何をしなければならぬかが理解できて素晴らしい講座だと思う。<br>空き時間を埋める講座とか暇を潰す長寿大学ではなく市民として何がいま大切なのかを理解させる講座を実施すべきだと思います。 |
| 6 | AIRA で英会話を利用したが、利用者の事務的な負担が大きく、それが嫌で若い人が辞めることが多い。休講などの連絡係などは AIRA 側がやるように補助金をだしてほしい。講座料は安く、とてもよい。   |
| 7 | 非営利の文化・健康推進活動に要する施設使用料を安くする   |
| 8 | 募集対象者のターゲット(年齢や世代)を明確化する。参加者の幅が広いと、学びたいことが学べないため  |

<コメント>

「気軽に参加できる講座や教室を増やす」が 32.7%でどの年齢層でも一番多い結果となりました。幅広い世代が参加できるよう、また、地域の抱える課題解決につながるよう、講座・教室を工夫していきます。